

立春を過ぎこの2、3日は「春も近いかな」と感じさせる暖かい日が続きましたが、今日は風が強く寒い日となりました。2月17日(土曜日)午後2時より久喜市鷲宮地区の「かぐらの里ディサービスセンター」を訪問しました。ここは「いきがい熊谷座」が発足した丁度2年前に最初に訪れてから今日で4度目の訪問です。いつものように鷲宮神社駐車場に集合、近所の「とんかつ 清川」にて腹ごしらえです。美味しいとんかつとコーヒーまでついたランチサービスに元気百倍です。今日は N さんの都合がつかず残り5人全員の参加です。



「かぐらの里」玄関前にはチョークで画いた看板がお出迎えしてくれました。上手な絵に感心しました。誰かモデルがいるようです。

公演を終わってから看板を中心に記念写真を撮りました。ニコニコ笑顔が上手に撮れてますね！

今日は45分間の公演です。着替えを済ませ1階フロアに行くくと、利用者の方とスタッフで約30名の方が集まり待っています。私たちの派手な衣装に驚いたり喜んだり賑やかです。まずはご挨拶で「いきがい熊谷座」の紹介をさせていただきます。

皆さんに手拍子と掛け声をお願いし、「南京玉すだれ基本」のスタートです。竹と糸で組んだ「玉すだれ」が様々な形に変わる度に皆さんが大喜びです。特に「五輪マーク」、「東京タワー」そして最後の「しだれ柳」に拍手は最高潮でした。5人が振る「大きな扇子」も好評でした。音にもビックリです。



「長瀬」、「深谷」、「熊谷」そして「鴻巣」から来たとの自己紹介には「遠い所から来てくれてありがとう」の気持ちが感じられました。「加須」は隣町ですが。

二つ目の出し物は「あゝ人生に涙あり」水戸黄門の主題歌に合せての演技です。お年寄りの皆さんには懐かしい歌です。良き昔を思い出して貰え、私たちもやりがいを感じました。日頃の練習の成果があり、だいぶ上手になりました。最後の決めポーズの「印籠」に会場から拍手をいただきました。



続いて「麦畑」は男女ペア2組が熱演、会場にもペアの熱気が伝わったようです。歌が進むにつれ皆さん演技に釘付けです。最後のハートマークには驚いていました。にこやかな皆さんの笑顔にこちらも感激です。

ここで「玉すだれ」から一転して「マジック」を披露です。Iさんの得意技「新聞紙と水」は新聞紙の間に注いだ水が消えるという大技です。そして消えた水が赤色になって現れると、これには皆さんビックリです。Kさんの得意技は「時計」です。表の文字

盤と裏の文字盤が狂い出すという頭がどうにかなりそうな演技です。

その後皆さんと一緒に「サザエさん体操」で身体を動かして小休止です。



「きよしのズンドコ節」にて本日の演技は終了ですが、最後に「玉すだれ」に触ってもらいました。利用者の皆さんには「阿弥陀如来」や「釣り竿」を持っていただき記念写真を撮ってお開きとなりました。公演を終わった後に利用者の皆さんとお茶とケーキを一緒にいただきお話をすることができました。楽しそうに話をする皆さんに元気を貰った半日でした。

記: 高木民男